

2008 / 10 / 15 (水) (2面)

日刊建設五業新聞

東京・日本橋に息づく洗 地域を回遊するパビリオン 日本橋美人とは、江戸時代から続く伝統を身近に感じたいという固有の文化が、海客店など▽日本橋、千足屋総本店、建設技術研 業の一環として、日本橋に 変や品格、粋などの価値観 いてることを伝えるため 本橋三井タワー、日本橋、 榮太樓総本店など▽八重 洲(日本橋高島屋、ヤン・

東京・日本橋 固有文化と商品の魅力内外に発信

企業、ホテルなどが協力し 文化と商品の魅力を伝え 本橋の地域ブランド。 固有の文化を国内外に発信 する。会期は10月24日～11月 博覧会では「倭」「粋」 ドとめぐる「江戸日本橋 鎮、八重洲地下街など」 するイベント「浮世絵で彩 9日の17日間。主催は日本 「知」「創」の四つの美を 光めぐり」(事務局・建設 の4コースを特別に設定。 技術研究所)では、博覧会 時間は午前9時45分～12時 日本橋 Japan B 橋美人博覧会実行委員会、テーマに日本橋を四つの 会場を中心に▽人形町(ロ 15分(1日1回)。定員は 100人(先着順)。参加 doo Tokyo 日本橋 ト・日本橋美人推進協議 本橋美人商品を紹介する。 官、谷崎潤一郎生誕の地な 無料だが保険料が100円 美人博覧会」が行われる。 会。

24日から「美人博覧会」

かかる。申し込みサイトは (http://www.tokyochuo net/edo-nihonbashi/)。 このほか、会場会感を便 用して実施する「スタンパ 版浮世絵フリー」や、和服 での来場者へのサービス 「和服で巡る日本橋」、日 本橋OLクラブが推薦する 「和服の美ポイント」の紹 介など多彩な企画が催され る。 詳細は博覧会専用ホー ム ページ(http://www.niho nibashi-bijin.com/bijinla ku/)を。 建設技術研究所 などが協力

今更 (27)